

# 大和市教育委員会 3 月定例会

日 時 令和6年3月26日

午前10時00分

場 所 教育委員会室

1 開 会

2 会議時間の決定

3 会議録署名委員の決定

4 教育長の報告

5 議 事

日程第1（議案第8号） 第3期大和市文化芸術振興基本計画に係る意見聴取について

日程第2（議案第9号） 第2期大和市スポーツ推進計画に係る意見聴取について

日程第3（議案第10号） 大和市教育委員会の所管に係る許認可等の標準処理期間に関する規程の一部を改正する規程について

日程第4（議案第11号） 大和市教育委員会が所掌する事項に係る補助金交付等事業に関する要綱の一部を改正する要綱について

日程第5（議案第12号） 大和市治ゆ証明書交付規則の一部を改正する規則について

日程第6（報告第1号） 県費負担教職員の懲戒処分について

日程第7（報告第2号） 大和市教育委員会職員の人事異動について

6 そ の 他

7 閉 会

## (1) 前月定例会以降の動き

- |                                  |          |                 |
|----------------------------------|----------|-----------------|
| 1. 日本体育大学との連携協議                  | 2/19 (月) | 日本体育大学世田谷キャンパス  |
| 2. 大和市学校保健会研究協議会                 | 2/21 (水) | 文化創造拠点シリウス      |
| 3. 母親クラブ研修会                      | 2/24 (土) | コミュニティセンター南林間会館 |
| 4. 教育委員会表彰式                      | 2/25 (日) | 文化創造拠点シリウス      |
| 5. 大和市少年消防団30周年記念式典              | 3/9 (土)  | 文化創造拠点シリウス      |
| 6. 西鶴間しんちゃんハウス卒業生を送る会と<br>新入生歓迎会 | 3/23 (土) | 西鶴間小学校体育館       |
| 7. 大和茶道会創立50周年 能鑑賞と呈茶席           | 3/23 (土) | 文化創造拠点シリウス      |
| 8. 大和市野球連盟総合開幕式                  | 3/24 (日) | 大和スタジアム         |
| 9. 大和市珠算競技大会表彰式                  | 3/24 (日) | 大和商工会議所         |

## (2) 令和6年3月 市議会 第1回定例会日程

- ・本会議 初日 2/26 (月) 一般質問 3/14 (木)・15 (金)・18 (月)  
最終日 3/22 (金)
- ・委員会 文教市民経済常任委員会 2/29 (木) 厚生常任委員会 3/1 (金)

## ○ 一般質問の概要

- ① 井上 議員 ・子どもの学びの取り組みについて
- ② 北島 議員 ・体験できる文化学習の場を
- ③ 石田 議員 ・1人1台端末の運用について
- ④ 福本 議員 ・小学校の遊具について
- ⑤ 西田 議員 ・学校教育基本計画と特別支援教育の方針について
- ⑥ 町田浩 議員 ・「学校給食で日本の水産物を応援しよう！」事業の活用について
- ⑦ 布瀬 議員 ・学校とPTAの在り方について
- ⑧ 中村 議員 ・給食費の無償化について
- ⑨ 青木 議員 ・本市の部活動の地域移行について
- ⑩ 山田 議員 ・不登校支援について
- ⑪ 高久 議員 ・スクールロイヤーについて
- ⑫ 金原 議員 ・1人1台端末を活用した相談体制の強化について
- ⑬ 河端 議員 ・学校での健康診断におけるプライバシー等への配慮について
- ⑭ 堀合 議員 ・学校給食について

## (3) 次月定例会までの予定

- |                     |          |              |
|---------------------|----------|--------------|
| 1. 日本体育大学との連携協定締結式  | 3/28 (木) | 大和市役所        |
| 2. 大和市子ども会連絡協議会定期総会 | 4/11 (木) | 文化創造拠点シリウス   |
| 3. 小中学校校長会          | 4/16 (火) | 大和市役所 全員協議会室 |
| 4. 市教研総会            | 4/19 (金) | 大和中学校        |
| 5. 大和市青少年指導員連絡協議会総会 | 4/20 (土) | 文化創造拠点シリウス   |
| 6. 県央教育事務所管内教育長会議   | 4/22 (月) | 厚木合同庁舎       |

議案第8号

第3期大和市文化芸術振興基本計画に係る意見聴取について

第3期大和市文化芸術振興基本計画に係る意見聴取について、文化芸術基本法第7条の2第2項の規定により、審議願いたく提案する。

令和6年3月26日提出

大和市教育委員会

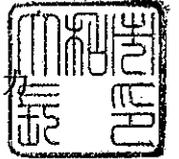
教育長 柿本 隆夫



令和6年 2月 28日

大和市教育委員会  
教育長 柿本 隆夫 殿

大和市長 古谷田



第3期大和市文化芸術振興基本計画変更に係る意見聴取について

このことについて、第3期大和市文化芸術振興基本計画の変更にあたり、文化芸術基本法第7条の2第2項の規定に基づき意見聴取します。

【参考】文化芸術基本法（抜粋）

第7条の2（地方文化芸術推進基本計画）

第2項 特定地方公共団体の長が地方文化芸術推進基本計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、当該特定地方公共団体の教育委員会の意見を聴かなければならない。

【事務担当】

文化スポーツ部 文化振興課  
文化振興係



## 大和市文化芸術振興基本計画（第3期）の延伸について

### 計画延伸の理由

- 「大和市文化芸術振興基本計画（第3期）（以下「現計画」という。）」は、2023年度（令和5年度）で計画期間の終了を迎えることから、新たな計画を策定するために市民アンケートの実施など準備を進めてきました。
- 今年度に入り、2025年度（令和7年度）を初年度とする新たな総合計画を策定することとなったため、「健康都市やまと総合計画（以下「現総合計画」という。）」の前期基本計画を1年延伸することが決定しました。
- 現計画は、現総合計画の個別計画として、本市の他の計画と整合しながら策定する必要があるため、現総合計画と同様に1年延伸することを決定しました。
  - ※2023年（令和5年）10月25日の行政経営会議（市の重要な施策に関する審議の機関であり、市長が主宰し、副市長、教育長、病院長、各部長等及び事案関連部門の課長等をもって構成し、必要の都度開催される）にて提示した14件の個別計画が、前期基本計画の延伸に応じた対応を実施します。

### 現総合計画延伸に伴う大和市文化芸術振興計画 延伸の作業

- 現計画では施策の内容に応じたモニタリング項目について、2023年度（令和5年度）の目標値を設定していますが、計画の1年延伸に伴い、新たに2024年度（令和6年度）の目標値を設定する必要があります。
- 計画の延伸においては、総合計画の延伸の考え方をふまえ、以下の点に留意し、別紙のとおり2024年度（令和6年度）の目標値を作成しました。
  - ・現総合計画の「目標値の設定理由」において計画期間の最終年度での達成を目指す数値を示している指標については、計画期間に関わらず、最終年度までに当該数値を達成することを目標としていると解釈し、2023年度（令和5年度）の目標値を据え置いて2024年度（令和6年度）の目標値とします。
  - ・現総合計画の「目標値の設定理由」において増加率、減少率等、年度ごとの数値の増加幅もしくは減少幅を示している指標については、その増加幅もしくは減少幅をもって2024年度（令和6年度）の目標値を算出します。

### 新たな計画の策定

- 新たな総合計画の策定が2025年度（令和7年度）を初年度とすることに合わせ、本計画においても同様に2025年度を初年度とする計画の策定に向け準備を進めていきます。  
（市民アンケートは今年度実施済みのため、来年度は実施しない予定です。）



大和市文化芸術振興基本計画〔第3期〕

別 冊

## 1. 大和市文化芸術振興基本計画延伸の理由

- 令和5年5月に就任した現市長は、選挙や所信表明において、市民が幸せを実感できる大和市を目指すことのほか、防災、教育、福祉、経済等の面で新たなまちづくりの方針を示しました。
- この方針は、市の政策及び施策全般に関わっていて、将来都市像や政策の方向性を示す基本構想から見直す必要があるため、計画期間が2025年度（令和7年度）から始まる新たな総合計画を策定することとなりました。
- この新たな総合計画の計画期間に対し、健康都市やまと総合計画の前期基本計画の計画期間は2023年度（令和5年度）までとなっていたため、2024年度（令和6年度）が基本計画のない期間とならないよう、前期基本計画に示す施策等は継続するとしてうえて、その計画期間を1年間延伸することとなりました。
- 大和市文化芸術振興基本計画は、健康都市やまと総合計画の個別計画として、本市の他の計画と整合を図りながら策定する必要があるため、同様に1年延伸することとなりました。

## 2. 大和市文化芸術振興基本計画延伸に伴う改定

- 目標年次の変更と成果を計るモニタリング項目の最終目標値※の再設定（2024年度の目標値の設定）を行います。
- 上記以外の内容は変更しないこととして、計画の継続性が保たれるようにします。  
※最終目標値：計画期間の最終年度における目標値

### （1）目標年次

- 目標年次は2024年度（令和6年度）とします。

### （2）モニタリング項目

- 健康都市やまと総合計画策定時点における目標設定の考え方を基本として最終目標値（2024年度の目標値）を設定しました。

施策目標	項目	現状	最終目標値	
			改定前 2023年(R5)	改定後 2024年(R6)
施策目標1 市民の暮らしと文化芸術とのつながりを深める	過去1年間において1回以上文化芸術の鑑賞を行った市民の割合	65.9% (2018)	80.0% (2023)	80.0% (2024)
	自ら文化芸術活動を行っている市民の割合	30.5% (2018)	40.0% (2023)	42.0% (2024)
	文化や芸術活動が盛んに行われていると思う市民の割合	45.7% (2016)	59.5% (2023)	61.5% (2024)
施策目標2 地域の文化を大切に守り、次代につなぐ	大和市の歴史や文化は、しっかりと継承されていると思う市民の割合	38.3% (2016)	45.5% (2023)	46.5% (2024)
	歴史文化施設の利用者数	54,443人 (2017)	61,200人 (2023)	61,200人 (2024)
	つる舞の里歴史資料館企画展の認知状況	13.8% (2018)	20.0% (2023)	21.0% (2024)
施策目標3 すべての子どもが文化芸術に親しめる環境をつくる	市立小・中学校それぞれの文化芸術鑑賞・体験1校あたりの実施回数の合計	4.7回 3.4回+1.3回 (2018)	5.0回 3.6回+1.4回 (2023)	5.0回 3.6回+1.4回 (2024)
	対話による美術鑑賞を実施するガイドスタッフ1人当たりの児童数	5.9人 (2017)	5.0人 (2023)	5.0人 (2024)
	美術館等で対話による美術鑑賞を行った児童が美術作品に興味を持った割合	80.6% (2018)	85.5% (2023)	86.5% (2024)
施策目標4 文化芸術の振興を牽引する担い手を育てる	仮称：やまと文化芸術サポーター制度の設立に向けた調査研究及び人材育成	—	制度設立 (2023)	制度設立 (2024)
	イラストレーションデザインコンペの年間応募者数	343人 (2018)	470人 (2023)	470件 (2024)
	イラストレーションデザインコンペ入賞者への年間制作依頼件数	22件 (2017)	40件 (2023)	43件 (2024)
	やまと子ども伝統文化塾の受講者数	1,356人 (2018)	2,200人 (2023)	2,200人 (2024)
施策目標5 大和の文化芸術の魅力を外にアピールする	文化芸術イベント全体の認知状況	62.9% (2018)	75.0% (2023)	77.0% (2024)
	やまと芸術文化ホール年間利用者数	306,018人 (2017)	324,000人 (2023)	327,000人 (2027)
	やまと芸術文化ホールホームページ年間アクセス件数 (毎年度0.1%の件数増加を想定)	594,284件 (2017)	598,000件 (2023)	598,500件 (2024)
	YAMATO ART100として採用した文化芸術イベント数	102件 (2018)	100件以上 (2023)	100件以上 (2024)
施策目標6 多文化共生社会の実現を目指し、様々な文化に親しめる環境をつくる	多文化共生・国際交流が行われていると思う市民の割合	22.3% (2016)	29.5% (2023)	30.5% (2024)
	文化芸術に期待する役割に「多文化共生」を挙げる市民の割合	13.7% (2018)	20.0% (2023)	21.0% (2024)
	やまと世界料理の屋台村の認知状況	16.3% (2018)	35.0% (2023)	35.0% (2024)

大和市文化芸術振興基本計画〔第3期〕別冊

2024年（令和6年）3月発行  
発行・編集 大和市文化スポーツ部文化振興課

議案第9号

第2期大和市スポーツ推進計画に係る意見聴取について

第2期大和市スポーツ推進計画に係る意見聴取について、スポーツ基本法第10条第2項の規定により、審議願いたく提案する。

令和6年3月26日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫



令和6年2月28日

大和市教育委員会  
教育長 柿本 隆夫 殿

大和市長 古谷田 九



第2期大和市スポーツ推進計画変更に係る意見聴取について

このことについて、第2期大和市スポーツ推進計画の延伸にあたり、スポーツ基本法第10条第2項の規定に基づき意見聴取します。

【参考】スポーツ基本法（抜粋）

第10条（地方スポーツ推進計画）

第2項 特定地方公共団体の長が地方スポーツ推進計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、当該特定地方公共団体の教育委員会の意見を聴かなければならない。

【事務担当】

文化スポーツ部 スポーツ課  
スポーツのまち推進係



## 第2期 大和市スポーツ推進計画の延伸について

計画延伸の理由

- 「第2期大和市スポーツ推進計画(以下「現計画」という。）」は、2023 年度(令和5年度)に計画期間の終了を迎えることから、新たな計画を策定するために、市民アンケートを実施するなど準備を進めてきた。
- 今年度に入り、2025年度(令和7年度)を初年度とする新たな総合計画を策定することとなったため、「健康都市やまと総合計画(以下「現総合計画」という。）」の前期基本計画を1年延伸することが決定した。
  - ※現総合計画は、2018年度(平成30年度)に策定され、実施期間は2019年度(令和元年度)～2028年度(令和10年度)までの10年間。2023年度(令和5年度)は総合計画の折り返しとなる前期基本計画の最終年度にあたる。
- 現計画は、現総合計画の個別計画として、本市の他の計画と整合しながら策定する必要があり、現総合計画と同様に1年延伸することを決定した。
  - ※2023 年(令和5年)10 月 25 日の行政経営会議(市の重要な施策に関する審議の機関であり、市長が主宰し、副市長、教育長、病院長、各部長等及び事案関連部門の課長等をもって構成し、必要の都度開催される)にて提示した14件の個別計画が、前期基本計画の延伸に応じた対応を実施する。

計画延伸の作業

- 現計画の成果指標は、最終評価年度である2023年度(令和5年度)を設定しているが、計画の1年延伸に伴い、新たに2024 年度(令和6年度)の目標値を設定する必要がある。
- 現総合計画の延伸においては、以下の3点に留意して新たな目標値の設定を行うため、現計画についても同様の手法で2024 年度(令和6年度)の目標値(案)を作成した。
  - ① 計画策定時点以降の事柄や実績は考慮せずに目標値を設定する。
  - ② 現総合計画の「目標値の設定理由」において計画期間の最終年度での達成を目指す数値を示している指標については、計画期間に関わらず、最終年度までに当該数値を達成することを目標としていると解釈し2023年度(令和5年度)の目標値を据え置いて2024 年度(令和6年度)の目標値とする。
  - ③ 現総合計画の「目標値の設定理由」において増加率、減少率等、年度ごとの数値の増加幅もしくは減少幅を示している指標については、その増加幅もしくは減少幅をもって2024 年度(令和6年度)の目標値を算出する。
- 現計画の延伸に伴う目標値は、2023年(令和5年)11月28日の「大和市スポーツ推進審議会」にて審議された数値である。

新たな計画の策定

- 新たな総合計画の策定が2025 年度(令和7年度)を初年度とすることに合わせ、本計画においても同様に2025年度(令和7年度)を初年度とする計画の策定に向け準備を進めていく。

## 第2期 大和市スポーツ推進計画

## 延伸による成果指標の設定について(第2期大和市スポーツ推進計画:P.66~71)

## (1)「する」スポーツに対応する成果指標

No.	成果指標	2017年度 実績値	2021年度 中間目標値	2023年度 最終目標値	2024年度 最終目標値
①	市民(16歳以上)のうち、65.1%以上の人が、定期的(週1回以上)に30分以上のスポーツや運動を行っていることを目指します。	59.7%	63.3%	65.1%	66.0%
②	市民(16歳以上)のうち、日常生活において、スポーツや運動を行わない人の割合が0%に近づくことを目指します。	20.1%	6.7%	0%に近づける。	0%に近づける。
③	児童生徒のうち、100%近くが運動(体を動かす遊びを含む)を行うことが健康であるために大切だと思ふことを目指します。	95.1%	98.3%	100%に近づける	100%に近づける
④	市民のうち、1,200人以上の人が各種スポーツ教室に参加し、幅広い世代にスポーツや運動、健康づくりに親しんでもらうきっかけになることを目指します。	1,062人	1,150人	1,200人	1,230人
⑤	市民のうち、3,180人以上の人が公共スポーツ施設を利用し、スポーツや運動を楽しんでいることを目指します。	3,103人/日	3,150人/日	3,180人/日	3,200人/日

## (2)「みる」スポーツに対応する成果指標

No.	成果指標	2017年度 実績値	2021年度 中間目標値	2023年度 最終目標値	2024年度 最終目標値
⑥	市民のうち37.3%以上の人が年1回以上直接会場でスポーツ観戦していることを目指します。	34.3%	36.3%	37.3%	37.8%
⑦	市民のうち、年間9,310人以上の人が公共スポーツ施設で行われるスポーツ観戦デーに訪れ、スポーツ観戦を楽しんでいることを目指します。	8,770人	9,130人	9,310人	9,410人

## (3)「ささえる」スポーツに対応する成果指標

No.	成果指標	2017年度 実績値	2021年度 中間目標値	2023年度 最終目標値	2024年度 最終目標値
⑧	市民のうち、19.9%以上の人がスポーツに関わるボランティアなどの活動を経験できる環境づくりを目指します。	16.9%	18.9%	19.9%	20.4%

## (4)「つながる」スポーツに対応する成果指標

No.	成果指標	2017年度 実績値	2021年度 中間目標値	2023年度 最終目標値	2024年度 最終目標値
⑨	市民のうち、69%以上の人が自ら健康づくりに取り組んでいることを目指します。	62.9%	68.0%	70.0%	71.5%
⑩	市民のうち、10%以上の人が市内の総合型地域スポーツクラブについて知っており、地域に根差したクラブ活動が行われていることを目指します。	4.9%	8.3%	10.0%	10.9%
⑪	市民のうち、9,360人以上の人が女子サッカー関連イベントに参加し、女子サッカーのまちとして、市民に親しまれ、スポーツ推進が図られていることを目指します。	8,507人	9,060人	9,360人	9,360人

議案第10号

大和市教育委員会の所管に係る許認可等の標準処理期間に関する規程の一部を改正する規程について

大和市教育委員会の所管に係る許認可等の標準処理期間に関する規程の一部を改正する規程について、審議願いたく提案する。

令和6年3月26日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫



大和市教育委員会の所管に係る許認可等の標準処理期間に関する規程の一部を改正する  
規程

大和市教育委員会の所管に係る許認可等の標準処理期間に関する規程（平成21年大和市教育委員会訓令第6号）の一部を次のように改正する。

別表第2中「7日」を「14日」に改める。

附 則

この訓令は、令和6年4月1日から施行する。



大和市教育委員会の所管に係る許認可等の標準処理期間に関する規程新旧対照表

(下線部分は、改正部分)

改正案				現行			
別表第2 (第2条関係)				別表第2 (第2条関係)			
補助執行課	許認可等事務	根拠法令	標準処理期間	補助執行課	許認可等事務	根拠法令	標準処理期間
略				略			
図書・学び 交流課及び スポーツ課	略			図書・学び 交流課及び スポーツ課	略		
	学校施設の使用料 還付	施設条例第5条第 3項ただし書	<u>14日</u>		学校施設の使用 料還付	施設条例第5条第 3項ただし書	<u>7日</u>
	略				略		



議案第11号

大和市教育局が所掌する事項に係る補助金交付等事業に関する要綱の一部を改正する要綱について

大和市教育局が所掌する事項に係る補助金交付等事業に関する要綱の一部を改正する要綱について、審議願いたく提案する。

令和6年3月26日提出

大和市教育局

教育長 柿本 隆夫



大和市教育委員会が所掌する事項に係る補助金交付等事業に関する要綱の一部を改正する要綱

大和市教育委員会が所掌する事項に係る補助金交付等事業に関する要綱（平成20年大和市教育委員会告示第5号）の一部を次のように改正する。

別表大和市立中学校部活動補助金交付事業の項の次に次のように加える。

大和市部活動地域移行推進協議会補助金 交付事業	生徒の部活動による学びを保障するとともに、 教員の負担軽減を図るため、大和市立中学校に おける部活動の段階的な地域移行を行うことを 目的とする。
----------------------------	---

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。



大和市教育委員会が所掌する事項に係る補助金交付等事業に関する要綱新旧対照表

(下線部分は、改正部分)

改正案		現行	
別表（第2条関係）		別表（第2条関係）	
名称	主な目的	名称	主な目的
略		略	
大和市立中学校部活動補助金交付事業	大和市立中学校における部活動の充実し、生徒の心身の健全な発達を図ることを目的とする。	大和市立中学校部活動補助金交付事業	大和市立中学校における部活動の充実し、生徒の心身の健全な発達を図ることを目的とする。
<u>大和市部活動地域移行推進協議会補助金交付事業</u>	<u>生徒の部活動による学びを保障するとともに、教員の負担軽減を図るため、大和市立中学校における部活動の段階的な地域移行を行うことを目的とする。</u>		
神奈川県中学校文化連盟大和支部総合文化祭補助金交付事業	神奈川県中学校文化連盟大和支部総合文化祭実行委員会の運営を支援し、大和市立中学校における芸術活動の振興と、学校間の交流の機会を広げ、生徒の芸術活動に対する意識の高揚を図ることを目的とする。	神奈川県中学校文化連盟大和支部総合文化祭補助金交付事業	神奈川県中学校文化連盟大和支部総合文化祭実行委員会の運営を支援し、大和市立中学校における芸術活動の振興と、学校間の交流の機会を広げ、生徒の芸術活動に対する意識の高揚を図ることを目的とする。
略		略	



議案第12号

大和市治ゆ証明書交付規則の一部を改正する規則について

大和市治ゆ証明書交付規則の一部を改正する規則について、審議願いたく提案する。

令和6年3月26日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫



大和市教委規則第 号

大和市治ゆ証明書交付規則の一部を改正する規則

大和市治ゆ証明書交付規則（平成20年大和市教育委員会規則第6号）の一部を次のように改正する。

第3条第1項ただし書中「インフルエンザ」の次に「及び新型コロナウイルス感染症」を加える。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。



大和市治ゆ証明書交付規則新旧対照表

(下線部分は、改正部分)

改正案	現行
<p>(措置)</p> <p>第3条 教育委員会は、対象者に対して、学校感染症にかかる医療機関による治ゆ証明書の交付に際し必要な措置を講じるものとする。ただし、省令第18条第1項第1号に定められた感染症、同項第2号に定められたインフルエンザ及び<u>新型コロナウイルス感染症</u>並びに同項第3号に定められた腸管出血性大腸菌感染症及びその他の感染症にかかる対象者を除く。</p> <p>2・3 略</p>	<p>(措置)</p> <p>第3条 教育委員会は、対象者に対して、学校感染症にかかる医療機関による治ゆ証明書の交付に際し必要な措置を講じるものとする。ただし、省令第18条第1項第1号に定められた感染症、同項第2号に定められたインフルエンザ並びに同項第3号に定められた腸管出血性大腸菌感染症及びその他の感染症にかかる対象者を除く。</p> <p>2・3 略</p>



報告第1号

県費負担教職員の懲戒処分について

大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和40年大和市教育委員会規則第1号）第2条第2項の規定により、別紙のとおり教育長が事務を臨時に代理したので、同条第3項の規定により承認を求める。

令和6年3月26日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫

報告第2号

大和市教育委員会職員の人事異動について

大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和40年大和市教育委員会規則第1号）第2条第2項の規定により、別紙のとおり教育長が事務を臨時に代理したので、同条第3項の規定により承認を求める。

令和6年3月26日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫

## 令和5年度 指導室学校訪問の実施報告について

令和6年3月  
指導室

指導室の主要事業である『学校訪問』には、重点施策の説明や学校との情報交換・協議を行う「計画訪問」、学校からの要請にもとづき授業実践に関する指導助言等を行う「要請訪問」、今日的な教育課題について校内研修を行う「訪問研修」がある。

### 1. 【計画訪問】

アフターコロナとなり、様々な教育活動を再開する各学校において、「本年度重点的に取り組む教育活動について」をテーマに、協議および情報交換を行った。

本年度は多くの学校で、「行事や学校生活」について、コロナ禍以前に戻すという視点ではなく、「教員の働き方改革」「教科横断的なカリキュラムマネジメント」の視点で捉え直し、「学校のニューノーマル」の在り方を探る一年としていくことを協議の中で説明していた

指導室としては、「働き方改革」については、教職員の業務量の総量を減らしていく視点も大切だが、「精選と効率化によって児童生徒に向き合う時間を生み出し、本来教員が担うべき業務に集中していく」視点が大切であることを助言した。

### 2. 【要請訪問】

各学校から年間1回は要請訪問を依頼するよう促しているが、今年度は61回の指導主事の派遣要請を受けた。教科指導以外の講話依頼では、「学習評価」に関する依頼が多く、「信頼性・妥当性のある学習評価」をテーマに、各校の「学習評価の悩みや課題」について、文科省や国立教育政策研究所等の資料に基づき研修を実施した。

### 3. 【訪問研修】 別紙参照

テーマ[いじめ]

いじめ防止対策推進法及び各校のいじめ防止基本方針について確認し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応についての理解を図る。また、具体的な事例研修を通して、適切ないじめへの対応方法を確認する。

### 4. 訪問研修受講者の感想等（一部抜粋）

- ・今回の研修で、いじめに関する法律の理解が深まり、学校のホームページ掲載の学校の基本方針についても職員全体で再度確認したいと思いました。
- ・「いじめゼロ」は難しくても、組織的な対応で「いじめ見逃しゼロ」は実現していきたい。
- ・法制定により「重大事案」となるケースは今後益々増えてくる。個で対応するのではなく、チームで対応することの大切さを再確認できたが不安も大きい。

- ・普段行っている指導や組織的対応について、改めて確認するとともに、事例のロールプレイを通して、実践的な対処方法を校内で共有することができた。
- ・いじめ認知件数「過去最高」というメディアニュースはマイナスのみの視点で捉えられがちだが、各校で「隠ぺい」等の不適切な対応をせずにきちんと報告しているという学校側の姿勢も評価されるべきという言葉をいただきありがたかった。
- ・事例検討を通じて、早期発見や初期対応から、当事者双方へのアフターフォローまで細やかな対応が必要であることを再確認した。

## 5. 学校訪問の成果と課題

### ○成果

- ・「計画訪問」では学校のグランドデザインの説明を受け、以降の研修で各学校の目標に合わせた研修や指導・助言ができた。
- ・市内全教職員に共通の研修を実施することができ、全体周知につながった。
- ・学校の主体的な学びをベースとした「要請訪問」の依頼が増えている。
- ・市内全教職員にいじめ防止対策推進法の理解の促進を図ることができた。
- ・教育講演会の内容も踏まえた研修を実施し、保護者対応等について、共通認識を図ることができた。

### ●課題

- ・教員の働き方改革について、文科省は「研修の精選」を求めており、国や県の研修と内容の重複を避け、教職員の負担軽減を実現していく必要がある。
- ・学校の年間スケジュールにより、学校が訪問を希望する時期が重なる。今後は訪問とオンラインの併用等、学校のニーズに合わせて柔軟に対応していくことが求められる。

## 6. 令和6年度の訪問研修について

小中全28校において、全校必修の訪問研修を実施。

内容) ICT(学校連絡のデジタル化)に関する連絡システム活用研修(予定)

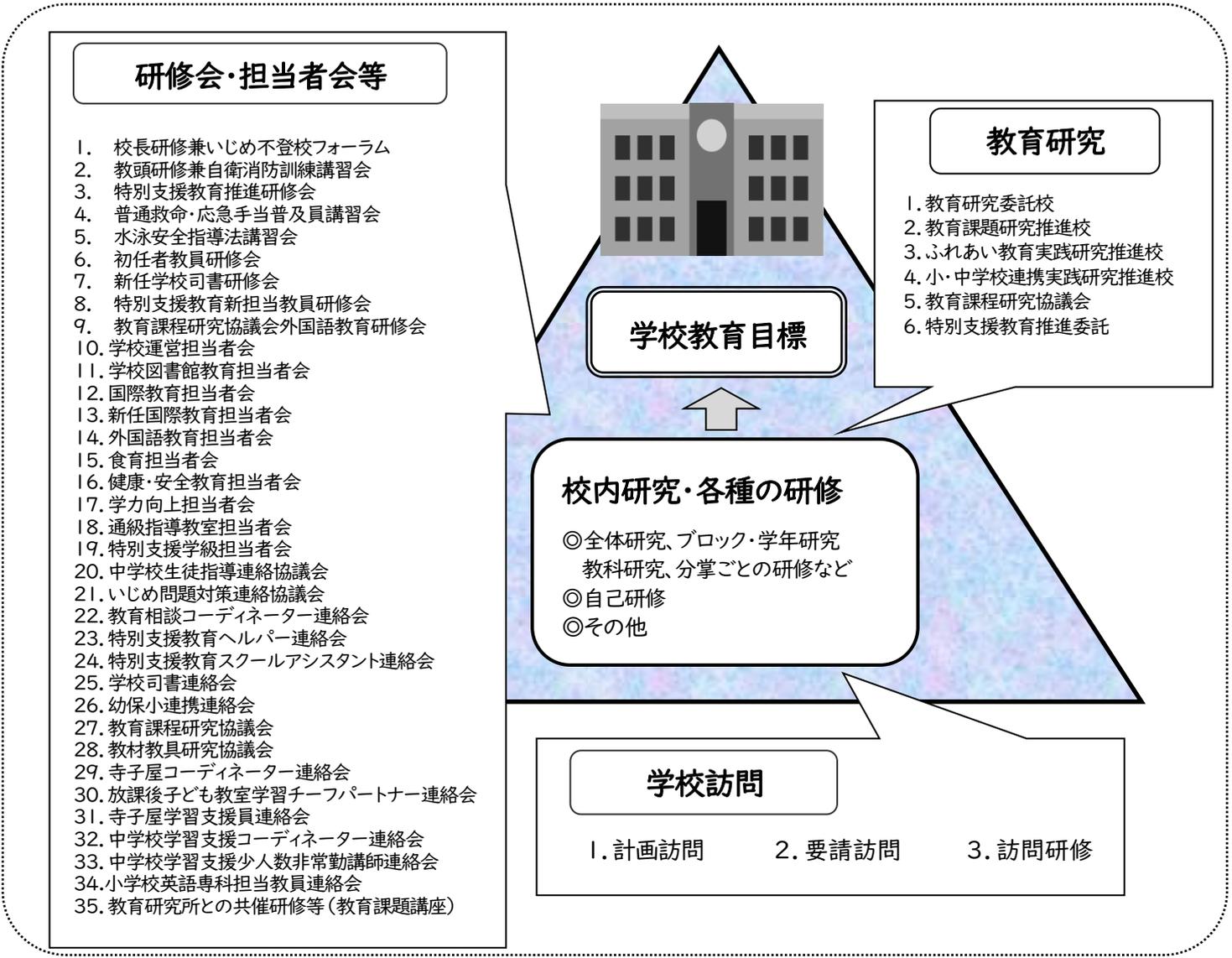
- ・文科省による学校連絡のデジタル化等の推進に関する通知内容
- ・大和市導入予定の連絡システム「すぐーる」の機能詳細説明・操作・活用
- ・運用上の留意点(配信・情報モラル・サポート体制等)

2

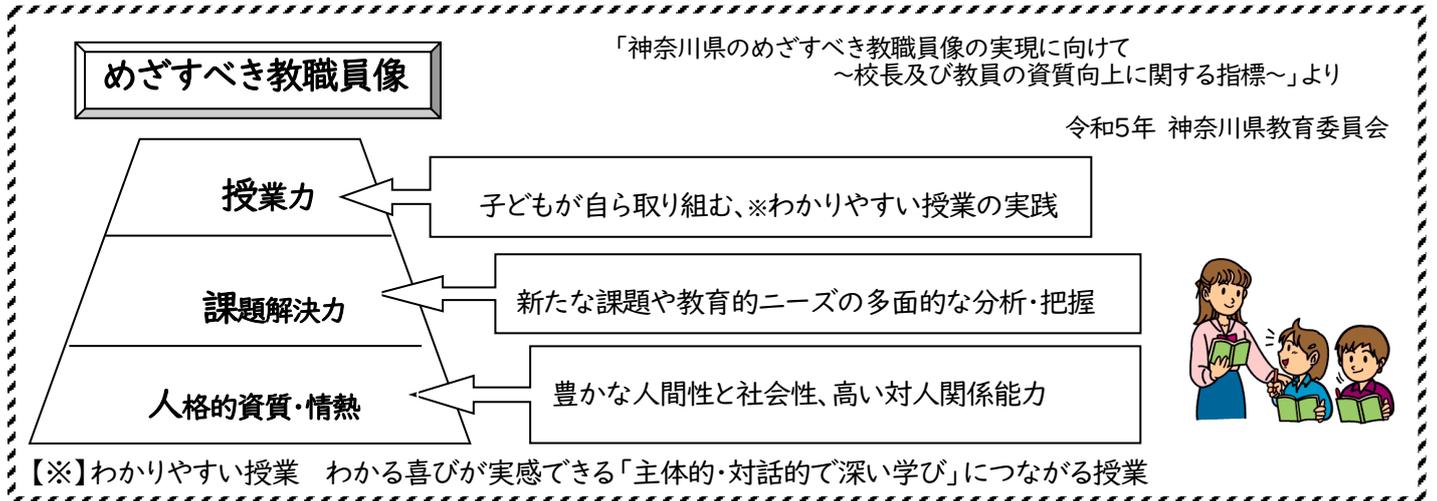
研究・研修の充実

教職員一人ひとりが、教員としての資質を磨き、情熱をもって子どもたちに、指導していくことや、わかりやすい授業の実践を図っていくことが求められています。さらに子どもたちの姿や社会の変化などによる課題を把握するとともに、適切に対応し、教育活動を推進していかなければなりません。

各学校においては、研究・研修の工夫改善・充実を図り、教職員の授業力、学校の教育力を強化していくことが求められます。



◆ 座標 2 - ① ◆



# I. 教育研究

## 1 教育研究委託校

各学校の自主的研究の高揚を図り、教育の質的向上を実現するために、研究委託校を設置し研究を委託する。

- (1)研究期間 1年間
- (2)委託料 1校あたり 4万5千円
- (3)委託校 小学校15校 中学校7校

( 教育課題研究推進校  
ふれあい教育実践研究校を除く )

## 2 教育課題研究推進校

今日的な教育課題の解決に向けた組織的、実践的な研究の推進を図り、その成果を「教育研究集録(研究紀要)」にまとめるとともに、研究発表を行うことにより本市の教育の充実に資する。

- (1)研究期間 3年間
- (2)委託料 1年次・16万円 2年次・16万円 3年次・26万円
- (3)委託校 小学校2校 中学校1校

学校名	研究内容・テーマ等(仮)	年次	備考
つきみ野中学校	ともに学び、課題解決に向かう生徒の育成 ～見通し・話し合い・まとめ～	3年次	研究発表 10月18日
林間小学校	進んで学ぶ ふたばっ子の育成を目指して ～どの子ども満足!「わかった」「できた」を実感する授業～	2年次	中間発表 11月22日
大野原小学校	未定	1年次	

## 3 ふれあい教育実践研究推進校

学習指導要領の趣旨を踏まえ、地域や学校、児童生徒の特性を生かした体験的な学習の充実に資するための実践研究を推進するとともに、その成果を「教育研究集録(研究紀要)」等にまとめる。

- (1)研究期間 2年間(令和5年度・6年度)
- (2)委託料 1か年につき11万円
- (3)委託校 小学校2校 中学校1校

学校名	研究内容・テーマ等	年次	備考
渋谷小学校	「見つけて・関わって」→smile100%『〇〇たい!』があふれる授業づくり	2年次	研究発表 1月31日
中央林間小学校	自らの考えを伝え合い、学びを深め合える児童の育成 ～考えを広げてつなげることを意識した授業づくりを目指して～	2年次	研究発表 11月29日
光丘中学校	未定	2年次	

## 4 小・中学校連携実践研究推進校

児童生徒一人ひとりの個性の伸長を図ると共に社会的資質や行動を高める指導のあり方を、小中連携の研究課題として実践推進する。

- (1)研究期間 2年間(令和5年度・6年度)
- (2)委託料 1か年につき10万円
- (3)委託校 1中学校区該当校

学校名	協力校名	年次
鶴間中学校	林間小学校	2年次

## 5 教育課程研究協議会

今日的な教育課題や本市教育の諸課題の追究・解明のため、教科、領域にわたり、理論・実践研究を行い、問題提起や情報提供を行う。研究の成果は各種の研修会等において提案、公表することによって、本市の教育実践の向上に資する。

- (1)構成 小中学校の教員4～6名及び指導主事により部会を構成する。
- (2)研究期間 1年間を単位とする。
- (3)研究内容 外国語教育の推進等

## ◆ 座標 2-② ◆

学校名	令和5年度 校内研究テーマ(指導室調べ)
北大和小学校	学びを深める児童の育成 ～考えることを楽しめる授業づくり～
林間小学校	進んで学ぶ ふたばっ子の育成を目指して ～どの子ども満足!「わかった」「できた」を実感する授業～
大和小学校	「心と心を通わせよう! ～一人ひとりが大切にされる あたたかい集団づくり～」
草柳小学校	児童全員がわかる授業の工夫 ～伝え合いを通して、課題を解決できる授業づくり～
深見小学校	主体的に学習に取り組む深見っ子の育成 ～音・図・体からのアプローチ～
桜丘小学校	これからの時代を生きぬく力を育む ～自信をもって自分を表現できる子どもの育成～
渋谷小学校	「見つけて・関わって→smile 100%『○○たい!』があふれる授業づくり
西鶴間小学校	「協働して学ぶ授業」
緑野小学校	すべての子どもたちの未来を切り開く確かな学びの実現を目指して ～一人一人の子どもたちの可能性を引き出す手立て～
上和田小学校	伝え合う、認め合う子どもの育成をめざして
柳橋小学校	かかわり合いを通して主体的に学ぶ子どもの育成 ～粘り強く課題解決を目指す授業づくり～
南林間小学校	基礎基本の定着を目指した授業づくり ～なんりんスタンダードの構築を目指して～
福田小学校	自らの見方、考え方を広げる児童の育成
大野原小学校	「友だちと豊かな関わり合いができる子」 「主体的・対話的で深い学び」を実現する魅力的な授業づくり ～読むことを中心として～
下福田小学校	いきいきと表現できる下福っ子をめざして ～国語科での言語活動の充実～
大和東小学校	主体的で対話的な学びを通して、考えを深められる子どもの育成 ～ICT 機器を活用した授業改善～
文ヶ岡小学校	主体的に学びに向かう力を育む ～「問いづくり」を基盤とした授業～
中央林間小学校	自らの考えを伝え合い、学びを深め合える児童の育成 ～考えを広げてつなげることを意識した授業作りを目指して～
引地台小学校	「いいね!」を広げながら、意欲的に学ぶ子の育成 ～生活と学習の結びつきを意識して協働的に学び、考えを深めるための指導の工夫～
大和中学校	自他を認め心豊かに生きる生徒の育成
光丘中学校	防災～防災教育の充実～
渋谷中学校	主体的に学習に取り組む態度の評価の研究
つきみ野中学校	ともに学び、課題解決に向かう生徒の育成 ～見通し・話し合い・まとめ～
鶴間中学校	9年間の豊かな「学び」と「心」を育む、切れ目のない教育を目指して
引地台中学校	引地台中学校の課題を整理し、魅力ある学校づくりのための土台を作る
上和田中学校	校内生徒指導のあり方/主体的に学習に取り組む態度を育てるための授業実践
南林間中学校	ベストミックスを目指した効果的かつ効率的な学校運営
下福田中学校	誰もが安心して、たのしいと思える学校をめざして ～誰一人取り残さない学校の見直しから～

## 令和6年度 大和市教育研究等委託一覧表

	委託名	委託先	委託金額
1	教育研究委託	(小学校15校) 北大和、大和、草柳、深見、桜丘、西鶴間、緑野、上和田、柳橋、南林間、福田、下福田、大和東、文ヶ岡、引地台 (中学校7校) 大和、渋谷、鶴間、引地台、上和田、南林間、下福田	45,000 円/校
2	教育課題研究推進校委託	大野原小 (1年次) 林間小 (2年次) つきみ野中 (3年次)	1,2年次 160,000 円/校 3年次 260,000 円/校
3	ふれあい教育実践研究委託	渋谷小、中央林間小、光丘中	110,000 円/校
4	小中学校連携実践研究推進校委託	鶴間中	100,000 円/校
5	小中学校児童生徒指導強化対策事業委託	小学校長会校 中学校長会校	小学校 494,000 円/会 中学校 594,000 円/会  (※会長校より各校に配分します。)
6	中学校進路指導推進事業委託	中学校全9校	全体額 1,649,000 円  (※令和3年度より、9校に傾斜をかけて委託しているため、委託金額は別途お知らせします。)
7	特別支援教育推進委託	大和市特別支援教育研究会	1,849,500 円/会

令和6年度 補助金 一覧表

	内容	対象	金額
1	キャンプの補助 (健康増進特別事業補助金)	全小学校 全中学校	56,000 円/校 113,000 円/校
2-1	車いすバスケの補助 (健康増進特別事業補助金)	全中学校	全体額 1,270,500 円 各学校の学級数により補助額を決定
2-2	福祉体験の補助 (健康増進特別事業補助金)	全小学校	20,000 円/校
3	芸術鑑賞の補助 (文化的行事補助事業補助金)	全小学校 全中学校	150,000 円/校 230,000 円/校
4	部活動の補助 (中学校部活動補助金)	全中学校	1,000,000 円/校
5	中体連の補助 (中学校体育連盟補助金)	担当校	1,325,000 円/校
6	小市教研の補助 (小学校教育研究会補助金)	担当校	305,000 円/校
7	中市教研の補助 (中学校教育研究会補助金)	担当校	272,000 円/校
8	中文連の補助 (神奈川県中学校文化連盟 大和支部総合文化祭補助金)	担当校	498,000 円/校
9	事務研の補助 (学校事務研究協議会補助金)	担当校	45,000 円/校

令和6年度 謝礼等 一覧表

	内容	対象	金額
1	勤労生産学習（はたけ）支援者への謝礼 （地域教育活動推進事業費） ※前年度申請が必須	全小学校  全中学校	図書カード 前年度申請額分/校  図書カード 前年度申請額分/校
2	教育支援者への謝礼 （地域教育活動推進事業費）	全小学校  全中学校	図書カード 30,000 円分/校  図書カード 50,000 円分/校
3	部活動外部指導者への謝礼 （中学校部活動事業費） ※配置された学校のみ	全中学校	1人あたり年間 3,500 円（税込）× 52 回以内

## Ⅱ. 学校訪問について

指導室の主要事業である学校訪問には、①指導室の計画に基づく「計画訪問」 ②学校からの要請による「要請訪問」 ③教育課題について指導室が訪問し研修を行う「訪問研修」（平成28年度より）の3種類があります。

（目的）

- 教育課程、学習指導、児童生徒指導、その他学校教育に関する専門的事項について指導助言を行う。
- 学校教育全般にわたる諸問題を把握し、本市教育の充実に資する。

### 1. 計画訪問

- (1) 実施期間（全体会）5月～7月
- (2) 実施回数 小・中学校とも全体会1回

協議会	◎指導室より、重点施策について説明する。[室長（主任指導主事）・担当指導主事の2名が訪問] ◎校長・教頭・総括教諭等とともに、協議を行う。 ①学校経営方針 ②教育課程 ③学校で重点を置く課題（テーマ） ④指導室からのテーマ
-----	--

### 2. 要請訪問

- (1) 実施期間 6月～2月まで
- (2) 実施回数 原則、研究指定校は通年で3回まで。それ以外の学校も1回は実施。
- (3) 内容

授業研究	◎授業実践に関する指導助言を行う。（指導案作成、授業実践前後の指導助言など） ◎校内研究に関する指導助言を行う。（推進委員会や校内研修会の指導助言など） ◎研究発表に関する指導助言を行う。（発表前、発表当日の指導助言など） ◎教育課程に関する指導助言を行う。（教科指導、評価のあり方、人権教育など） ◎特別支援に関する指導助言を行う。（校内支援、インクルーシブ教育など）
------	---

### 3. 訪問研修

- (1) 実施期間 5月～2月
- (2) 実施回数 1回
- (3) 内 容 指導室の提示する教育課題について、学校訪問等を行い校内研修を支援する。

### 4. 申請手続きについて

- (1) 計画訪問 指導室の計画をもとにして、学校へ訪問する。
- (2) 要請訪問 「学校教育指導要覧」年間行事計画を参照し、年度初めに指導主事派遣希望を一括申請する（申請書3）。指導室が日程調整を行い、訪問日を連絡後、学校より具体的内容を申請する（申請書4）。※申請書は逡送か校長印付きPDFデータ（C4th）で送付する。
- (3) 訪問研修 要請訪問と同様に、年度初めに訪問研修希望日を一括申請する。

学校訪問	手 続 き	提出期限
計画訪問	①指導室より訪問する時間や訪問の指導主事などを学校に連絡	
要請訪問	①申請書3『指導主事の派遣 要請訪問実施日について』提出	4月末日
	②指導室より、訪問日を学校に連絡	5月下旬
	③申請書4『指導主事の派遣 要請訪問について』提出	14日前
	④指導室より、訪問する指導主事などを学校に連絡	申請書4提出後
	⑤『学習指導案(4部)』提出。校内研究資料・年間指導計画などを添付	7日前
訪問研修	①訪問研修希望票の提出	4月末日
	②指導室より、訪問日を学校に連絡	5月下旬

◆座標2-③◆

令和5年度 要請訪問・訪問研修 実施状況

教科・領域	指導数(回)	教科・領域	指導数(回)
	要請訪問		要請訪問
国語	24	音楽	0
算数・数学	13	図画工作・美術	1
道徳	1	技術家庭	0
社会・生活	4	体育・保健体育	4
理科	1	外国語活動・英語	1
総合的な学習の時間	3	特別活動	1
講義のみ(学習評価など)	7	自立活動・生活単元	1
要請訪問 合計		61回	

分野	指導数(回)
	訪問研修
児童生徒指導(いじめ)	28回

要請訪問・訪問研修 合計	89回
--------------	-----

## 2. 大和市教育局主催の研修会等

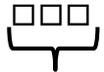
( 指 指導室 研 教育研究所 青 青少年相談室 保 保健給食課 総 教育総務課 学 学校教育課 )

(1) 基本研修 年次や職務級により、受講を義務付けている研修です。

(1)-1 大和市教育局担当の初任者研修

※総合教育センター研修用サイト コース番号

2024-603



事業名	指 初任者研修会		101
目的	教員としての心構えを認識し、職務に対する自覚を高めるとともに、より良い授業のあり方について基礎的理解を深め、授業づくりの視点を持って実践的指導力を高めます。		
内容	第1回【人格的資質向上①、課題解決力向上①】 教育長講話、校長講話、学校教育課長講話 初任者研修概要	期日	5月21日(火)
		時間	13:50~16:50
講師	教育長・校長会長・学校教育課長・担当指導主事	会場	生涯学習センター
内容	第2回【人格的資質向上②】(予定) 講義・演習「学級づくり」、児童生徒指導	期日	7月9日(火)
		時間	13:50~16:50
講師	担当指導主事	会場	渋谷学習センター
内容	第3回【人格的資質向上③】(予定) 演習「人間関係づくり」他	期日	8月20日(火)
		時間	8:50~16:50
講師	担当指導主事	会場	泉の森
内容	第4回【課題解決力向上②】(予定) 講義「特別支援教育」 演習「1年間のふりかえり」	期日	1月14日(火)
		時間	13:50~16:50
講師	指導室担当指導主事	会場	特別支援教育センター
対象	初任者(第1回のみ初任研免除者、養護教諭、栄養教諭、事務主事も対象。)	申込	不要
備考		問合せ先	指導室 Tel)046-260-5210

(1)-2 人格的資質向上研修 決められた年次等までに、受講を推奨する研修です。

事業名	⑩ 人格的資質向上研修講座		102~ 104
目的	豊かな人間性と社会性及び対人関係能力を培い、人格的資質の向上を図ります。		
内容	【人権(国際)】(*指導室と共催) 外国につながる子ども・若者の課題や現状 ～教育現場から見えるもの～	期日	6月26日(水) 102
		時間	14:50～16:50
講師	SURVIVE 代表 美濃屋 裕子 氏	会場	渋谷学習センター
対象	市内小中学校新任校長(推奨)・教育相談コーディネーター(推奨)・ 1～4年経験者(推奨)・国際教育担当教員・日本語指導員・ 外国人児童生徒教育相談員・大和市国際化協会ボランティア	申込	5月17日(金)まで
内容	【人権教育】 世界から飢餓をゼロに! ～世界の農業・食料事情の現状と課題～	期日	7月25日(木) 103
		時間	14:00～16:50
講師	国連食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所 所長 日比 絵里子 氏	会場	生涯学習センター
対象	◎各校1名以上 ①1～4年経験者(推奨) ②教職員(希望者) ③保護者・市民	申込	5月17日(金)まで
内容	【平和教育】 平和とは何か ～未来への責任～ *公開授業+講話	期日	令和7年1月頃 104
		時間	5校時～16:40
講師	神奈川県原爆被災者の会 二世・三世支部 山本 緑 氏	会場	未定
対象	①1～4年経験者(推奨) ②教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
備考	◆【人権教育】【平和教育】は1～4年経験者推奨	問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213

事業名	⑩ 情報教育研修講座		105
目的	学校の情報資産及びそのセキュリティ対策について理解を深め、情報管理の意識を高めます。		
内容	【情報セキュリティ】 校内における情報セキュリティ対策について *オンライン開催	期日	令和7年1月頃
		時間	9:30～10:30
講師	インストラクター	会場	自校
対象	・校長・教頭・ネットワークリーダーのうち各校1名以上(未受講者推奨) ・教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
備考		問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213

(1)-3 課題解決力向上研修 決められた年次等までに、受講を義務付けた研修です。

事業名	㊟ 課題解決力向上研修講座		106
目的	校内 ICT 機器の基本的な仕組みと操作について学びます。		
内容	【情報教育(中学校)】 / 【情報教育(小学校)】 学校におけるICT活用	期日	① 8月20日(火) 中学校 ② 8月22日(木) 小学校
		時間	14:30~16:50
講師	インストラクター	会場	① 未定 ② 未定
対象	①中学校1年経験者 及び希望者 ②小学校1年経験者 及び希望者	申込	5月17日(金)まで
備考	△1年経験者選択講座対象[課題解決力] 1年経験者は必修	問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213

(1)-4 授業力向上研修 決められた年次等までに、受講を義務付けた研修です。

事業名	㊟ 授業力向上研修講座		107
目的	教科教育等にかかわる基礎的・専門的知識及び技能について学び、指導技術の向上を図ります。		
内容	【小学校理科観察・実験】 小学校理科の観察・実験の基礎	期日	6月21日(金)
		時間	14:30~16:50
講師	県立青少年センター 技師	会場	桜丘小学校
対象	小学校1年経験者及び希望者(要相談)	申込	5月17日(金)まで
備考	◎小学校1年経験者選択講座対象[授業力向上] 小学校1年経験者は必修	問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213

(1)-5 その他研修 決められた年次等までに、受講を義務付けた研修です。

事業名	㊦ 普通救命講習会		108
目的	救命に必要な知識・技術を習得することで、応急処置能力を身に付けると共に、学校の危機管理対応力の向上を図ります。		
内容	成人の心肺蘇生法とAEDの使用法	期日	4月15日(月)
		時間	14:40~16:50(予定) 事前WEB課題あり
講師	大和市消防本部職員	会場	消防本部
対象	各校1名(悉皆)	申込	4月5日(金)まで
備考	時間厳守での参加をお願いします。	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	⑩ 応急手当普及員再講習会		109
目的	救命に必要な知識・技術を習得することで、応急処置能力を身に付けると共に、学校の危機管理対応力の向上を図ります。		
内容	応急手当の普及啓発活動(指導法)	期日	4月16日(火) ～18日(木)
		時間	13:40～16:50
講師	大和市消防本部職員	会場	消防本部
対象	希望者(希望者のみ各校1名まで)	申込	4月5日(金)まで
備考	<p>応急手当普及員資格期限の延長については、本講習会の受講となります。詳細については、別途実施要項をご確認ください。</p> <p>16日(火)ーつきみ野中、鶴間中、南林間中、北大和小、林間小、中央林間小、緑野小、南林間小、西鶴間小</p> <p>17日(水)ー大和中、光丘中、引地台中、大和小、草柳小、深見小、大野原小、大和東小、文ヶ岡小</p> <p>18日(木)ー渋谷中、上和田中、下福田中、下福田小、福田小、上和田小、渋谷小、桜丘小、柳橋小、引地台小</p>	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

(2) 専門研修(希望者) 資質向上を目指した自己のキャリア形成を考え、計画的な受講をお願いします。

(2)-1 人格的資質向上

事業名	⑪ 人格的資質向上研修講座【再掲】		102～ 104
目的	豊かな人間性と社会性及び対人関係能力を培い、人格的資質の向上を図ります。		
内容	【人権(国際)】(*指導室と共催)〔再掲〕 外国につながる子ども・若者の課題や現状 ～教育現場から見えるもの～	期日	6月26日(水) 102
		時間	14:50～16:50
講師	SURVIVE 代表 美濃屋 裕子 氏	会場	渋谷学習センター
対象	市内小中学校新任校長(推奨)・教育相談コーディネーター(推奨)・ 1～4年経験者(推奨)・国際教育担当教員・日本語指導員・ 外国人児童生徒教育相談員・大和市国際化協会ボランティア	申込	5月17日(金)まで
内容	【人権教育】〔再掲〕 世界から飢餓をゼロに! ～世界の農業・食料事情の現状と課題～	期日	7月25日(木) 103
		時間	14:00～16:50
講師	国連食糧農業機関(FAO) 駐日連絡事務所 所長 日比 絵里子 氏	会場	生涯学習センター
対象	◎各校1名以上 ①1～4年経験者(推奨) ②教職員(希望者) ③保護者・市民	申込	5月17日(金)まで

内容	【平和教育】〔再掲〕 平和とは何か ～未来への責任～ *公開授業+講話・協議	期日	令和7年1月頃 104
		時間	5校時～16:40
講師	神奈川県原爆被災者の会 二世・三世支部 山本 緑 氏	会場	未定
対象	①1～4年経験者(推奨) ②教職員(希望者)	申込	別途募集
備考	◆【人権教育】【平和教育】は1～4年経験者推奨	問合せ先	教育研究所 Tel) 046-260-5213

## (2)-2 課題解決力向上

事業名	🔍 課題解決力向上研修講座	201～206	
目的	子どもや社会の変化によるさまざまな教育課題について学び、課題解決力の向上を図ります。		
内容	【健康・安全教育】(*指導室と共催) 今後の巨大災害に備えるために ～“共に生きるための力”を磨く防災～	期日	7月29日(月) 201
		時間	13:45～16:15(健康・安全担当者は16:50まで)
講師	一般社団法人 防災教育普及協会 会長(東京大学 名誉教授) 平田 直 氏	会場	生涯学習センター
対象	◎各校1名以上 ①健康・安全教育担当者(悉皆) ②管理職(推奨) ③市内小学校教諭(推奨) ④市内中学校理科教諭(推奨) ⑤市内中学校社会科教諭(推奨) ⑥教職員(希望者) ⑦保護者・市民	申込	5月17日(金)まで
内容	【平和教育】 平和とは何か ～未来への責任～	期日	7月30日(火) 202
		時間	14:00～16:50
講師	・神奈川県原爆被災者の会 二世・三世支部 山本 緑 氏 ・元小学校長 山口 亮二 氏 ・元中学校社会科教諭 津田 憲一 氏	会場	保健福祉センター
対象	◎各校2名以上 ①管理職(推奨) ②1～4年経験者(推奨) ③教職員(希望者) ④保護者・市民	申込	5月17日(金)まで
内容	【特別支援教育】(*指導室と共催) 学校における支援体制の構築	期日	7月31日(水) 203
		時間	14:30～17:00
講師	元 玉川大学 教授 現 玉川大学学生支援センター障害学生支援コーディネーター 社会福祉法人 県央福祉会保育スーパーバイザー兼若松子ども園顧問 安藤 正紀 氏	会場	シリウス(メインホール)
対象	教職員(希望者)	申込	6月末日まで

内容	【子ども支援】(*青少年相談室と共催) 自傷行為の理解と援助 ～見える傷の背後には見えない傷がある～	期日	8月7日(水) 204
		時間	13:30~16:00
講師	国立精神・神経医療研究センター(NCNP)精神保健研究所 薬物依存研究部長 松本 俊彦 氏	会場	桜丘学習センター
対象	◎各校1名以上 ①管理職(推奨) ②教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
内容	【教育思想】 現在の、そしてこれからの教育と学びへの手がかり ～ジョン・デューイの思想を起点に～	期日	8月21日(水) 205
		時間	14:00~16:50
講師	上智大学総合人間科学部教育学科 教授 上野 正道 氏	会場	渋谷学習センター
対象	◎各校1名以上 ①校内研究担当者(推奨) ②教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
内容	【児童・生徒指導支援研修会】(*青少年相談室と共催) 「学校に行きたくない…」と言われたら ～子どもの見方を理解し、子どもの味方になる～	期日	令和7年1月21日(火) 206
		時間	14:30~17:00
講師	株式会社 REO 代表取締役 阿部 伸一 氏	会場	青少年相談室
対象	①小学校:中核教諭・児童指導担当教諭・教育相談コーディネーター・児童指導支援に携わる教職員 のうち1名 ②中学校:生徒指導担当教諭・教育相談コーディネーター・生徒指導支援に携わる教職員 のうち1名 ③教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
内容	【情報教育(中学校)】 / 【情報教育(小学校)】[再掲] 学校におけるICT活用	期日	① 8月20日(火) 中学校 ② 8月22日(木) 小学校 105
		時間	14:30~16:50
講師	インストラクター	会場	① 未定 ② 未定
対象	①中学校1年経験者 及び希望者 ②小学校1年経験者 及び希望者	申込	5月17日(金)まで
備考	【情報教育(中学校)/(小学校)】は、1年経験者選択講座対象[課題解決力]1年経験者は必修	問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213

## (2)-3 授業力向上

事業名	④ 授業力向上研修講座		207~ 214
目的	教科教育等にかかわる基礎的・専門的知識及び技能について学び、指導技術の向上を図ります。		
内容	【探究型授業】 演習を通して学ぶ「探究的な学び」の指導方法	期日	7月22日(月) 207
		時間	14:00~16:50
講師	放送大学 客員准教授 塩谷 京子 氏	会場	未定
対象	◎各校1名以上 ①教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで

内容	【社会科】 問い続ける子どもを育む社会科の授業づくり	期日	7月24日(水)208
		時間	14:00~16:50
講師	筑波大学附属小学校 教諭 由井 蘭 健 氏	会場	渋谷学習センター
対象	◎市内各小学校 1名以上 ①市内小学校教諭(推奨) ②教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
内容	【授業づくり(前半)】 [「後半」と連続受講を推奨] 子どもと創る授業 ~確かな「人間性の育成」を求めて~	期日	7月26日(金)209
		時間	9:15~11:45
講師	南砺市教育長(富山大学名誉教授) 松本 謙一 氏	会場	光丘中学校
対象	◎市内各小学校2名以上 ①教職員(希望者) ②校内研究担当者(推奨) ③市内小学校及び生活科担当教諭(推奨)	申込	5月17日(金)まで
内容	【授業づくり(後半)】 [「前半」と連続受講を推奨] 子どもと創る授業 ~確かな「人間性の育成」を求めて~	期日	7月26日(金)210
		時間	13:00~16:30
講師	南砺市教育長(富山大学名誉教授) 松本 謙一 氏	会場	光丘中学校
対象	◎市内各小学校2名以上 ①教職員(希望者) ②校内研究担当者(推奨) ③市内小学校及び生活科担当教諭(推奨) ④市内中学校理科教諭(推奨)	申込	5月17日(金)まで
内容	【理科実地研修】 江の島の自然観察 ~磯の生態系をとおして~	期日	8月6日(火)211
		時間	9:00~12:00
講師	元藤沢市小学校長 菊池 久登 氏	会場	江の島
対象	①教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
内容	【教科:未定】 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくり *公開授業+講義	期日	10月25日(金)212
		時間	5校時~16:50
講師	和光大学名誉教授 中田 朝夫 氏	会場	未定
対象	◎授業力向上に関する調査研究部会研究員 ①教職員(希望者)	申込	別途募集
備考	◎中学校1年経験者選択講座対象【授業力向上】	問合せ先	教育研究所 Tel)046-260-5213
内容	【小学校理科観察・実験】[再掲] 小学校理科の観察・実験の基礎	期日	6月21日(金)107
		時間	14:30~16:50
講師	県立青少年センター 技師	会場	桜丘小学校
対象	◎小学校1年経験者 ①教職員(希望者)[要相談]	申込	5月17日(金)まで
備考	◎小学校1年経験者選択講座対象【授業力向上】 小学校1年経験者は必修	問合せ先	教育研究所 Tel)046-260-5213

内容	【理科訪問研修(授業力)】 薬品の取扱いと管理、科学工作、観察・実験器具の取り扱いの基礎 等		期日	5月～12月(随時) 213
			時間	1～2時間程度
講師	教育研究所指導主事		会場	各学校理科室等
対象	①教職員(希望者)		申込	別途募集(随時)
備考	1名から可 *詳細は、別紙「理科教育学校訪問研修」要項にて	問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213	
			期日	5月～10月 214
内容	【理科訪問研修(薬品管理)】 薬品の取扱いと管理、管理簿の適正な利用、理科室の整理 等		時間	0.5～1時間程度
講師	教育研究所指導主事		会場	各学校理科室等
対象	①理科担当教員		申込	5月17日(金)まで
	②教職員(希望者)			
備考	◎各校1回必修 *詳細は、別紙「理科教育学校訪問研修」要項にて	問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213	

事業名	④ 中学校授業力向上訪問指導			215
目的	授業参観と事後指導を通して、授業力向上を図ります。			
内容	連続した2時間(授業参観 1時間+事後指導 1時間)の研修を通して、授業力向上を図る。	期日	随時(応相談)	
		時間	2時間程度	
講師	指導室 指導主事	会場	各中学校	
対象	希望者	申込	管理職を通して随時	
備考		問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210	

事業名	④ 外国語教育授業力向上実践研修講座			216
目的	有識者を招き、講義や体験、演習等を通して、本市外国語教育に係る授業力の向上を図ります。			
内容	講師による講義・体験・演習。	期日	4月15日(月)	
		時間	14:30～17:00	
講師	大垣市教育委員会 教育総合研究所長 山田 誠志 氏 (元文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官、情報教育・外国語教育課 教科調査官、元国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官)	会場	市民交流拠点ポラリス (大和市北部文化・スポーツ・子育てセンター)	
対象	① 各小中学校 代表者1名(外国語教育担当者や、令和6年度外国語科の指導を担当する者が望ましい)	申込	割り当て研修名簿(校長会)にて	
	② 令和6年度小学校英語専科担当教員 ③ ③令和6年度 教育課程研究協議会員(「第2回」を兼ねています) ④ 各小中学校の希望者 ※ ②・③が①を兼ねることは可とします。なお、同じ学校に②・③両方が所属している場合は、可能な限り、③が①を兼ねるようにしてください。 ※ ④として参加する場合には、まず所属長の許可を得てください。また、会場の都合上、希望者多数の場合は調整をさせていただきます。予めご了承ください。			
備考		問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210	

(2)-4 その他研修

事業名	㊦ 青少年相談室夏季研修講座		217
目的	自傷行為について研究の第一人者である精神科医を招き、その理解と学校でできる対応について学びます。		
内容	【子ども支援】（*教育研究所と共催） 自傷行為の理解と援助 ～見える傷の背後には見えない傷がある～	期日	8月7日(水)
		時間	13:30～16:00
講師	国立精神・神経医療研究センター(NCNP)精神保健研究所 薬物依存研究部長 松本 俊彦 氏	会場	桜丘学習センター
対象	◎各校1名以上 ①管理職(推奨) ②教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
備考	2回連続シリーズですが、単発での申し込み可	問合せ先	青少年相談室 Tel)046-260-5036

事業名	㊦ 青少年相談室夏季研修講座		218
目的	トラウマを持つ子どもたちに対し、学校でできる関わり方を学びます。		
内容	虐待やいじめなど、トラウマ体験による影響についての知識を学び、その知識に基づいて子どもたちにどのような関わりや配慮ができるかを考えます。	期日	8月8日(木)
		時間	13:30～16:00
講師	青少年相談室 青少年心理カウンセラー	会場	青少年相談室
対象	教職員希望者	申込	5月17日(金)まで
備考	2回連続シリーズですが、単発での申し込み可	問合せ先	青少年相談室 Tel)046-260-5036

(3) 専門研修(各校1名以上) 専門的な知識の学校現場での普及により、学校力UPを図ります。

(3)-1 課題解決力向上

事業名	㊦ 特別支援教育新担当教員研修会		301
目的	支援を必要とする児童生徒の理解や、特別支援学級等の運営に関する基本的事項について理解し、学校での支援の充実を図ります。		
内容	支援教育の心構えについて、大和市の支援教育について 個別の支援・指導計画、相談支援ファイル「かけはし」について	期日	4月25日(木)
		時間	15:30～17:00
講師	教育委員会指導主事	会場	特別支援教育センター
対象	特別支援学級新担当、通級指導教室新担当、 教育相談コーディネーター新担当	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	特別支援教育センター Tel)046-273-8351

事業名	㊦ 教頭研修会 兼 自衛消防訓練講習会		302
目的	学校経営上の諸問題について、現状を把握分析し、教頭としての指導・管理面の充実を図るとともに、防災資器材の使用方法を学びます。		
内容	自衛消防訓練	期日	7月31日(水)
		時間	9:00～12:00
講師	消防本部予防課職員	会場	中央林間小学校
対象	教頭(悉皆) + 希望者	申込	4月12日(金)
備考		問合せ先	指導室 Tel)046-260-5210

事業名	 <b>特別支援教育推進研修会</b>		303～ 306
目的	教育的ニーズの理解、指導方法等を研修し、特別支援教育の指導の向上を図ります。		
内容	<b>【全体会】〔再掲〕(*教育研究所と共催)</b> 講演「学校における支援体制の構築」	期日	7月31日(水) <b>303</b>
		時間	14:30～17:00
		会場	シリウス(メインホール)
講師	元 玉川大学 教授 現 玉川大学学生支援センター障害学生支援コーディネーター 社会福祉法人県央福祉会保育スーパーバイザー兼若松こども園顧問 安藤 正紀 氏	申込	4月12日(金)まで
内容	<b>【選択①】</b> 講演「子どもの認知の特性と環境調整による支援」	期日	7月29日(月) <b>303</b>
		時間	9:30～12:00
		会場	特別支援教育センター
講師	明星大学 教授 星山 麻木 氏	申込	6月末日まで
内容	<b>【選択②】</b> 講演「自立活動について」	期日	7月30日(火) <b>304</b>
		時間	9:30～12:00
		会場	特別支援教育センター
講師	横浜国立大学 教授 渡部 匡隆 氏	申込	6月末日まで
内容	<b>【選択③】</b> 講演「読み書きに障がいがある児童生徒の特性理解と支援方法について」	期日	8月6日(火) <b>305</b>
		時間	9:30～12:00
		会場	特別支援教育センター
講師	横浜国立大学 准教授 後藤 隆章 氏	申込	6月末日まで
内容	<b>【選択④】</b> 講演「知的障がいのある児童生徒の特性理解と支援方法について」	期日	8月7日(水) <b>306</b>
		時間	9:30～12:00
		会場	特別支援教育センター
講師	神奈川県立瀬谷支援学校 教諭	申込	6月末日まで
対象備考	○特別支援学級担当者(必須)    ○教育相談コーディネーター(必須) ○ことばの教室担当者(必須)    ○はぐくみの教室担当者(必須) ○院内学級担当者(必須) ○上記以外の教員(交流級担任優先)(3名必須) ○その他希望者(教職員・ヘルパー・SA等) <b>◎全体会は全員受講、選択①～④はいずれか1つ以上を選択受講</b> ◎1年経験者研修選択講座対象[課題解決力向上] ◎教育研究所と共催		問合せ先 特別支援教育センター TEL) 046-273-8351

事業名	㊧ 課題解決力向上研修講座		201
目的	子どもや社会の変化によるさまざまな教育課題について学び、課題解決力の向上を図ります。		
内容	【健康・安全教育】(*指導室と共催) [再掲] 今後の巨大災害に備えるために ~“共に生きるための力”を磨く防災~	期日	7月29日(月)
		時間	13:45~16:15(健康・安全担当者は16:50まで)
講師	一般社団法人 防災教育普及協会 会長(東京大学 名誉教授) 平田 直 氏	会場	生涯学習センター
対象	◎各校1名以上 ①健康・安全教育担当者(悉皆) ②管理職(推奨) ③市内小学校教諭(推奨) ④市内中学校理科教諭(推奨) ⑤市内中学校社会科教諭(推奨) ⑥教職員(希望者) ⑦保護者・市民	申込	5月17日(金)まで
備考		問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213

### (3)-4 その他研修

事業名	㊦ 応急手当普及員講習会		307
目的	教職員が、緊急時において的確な対応を行うための知識と技能を身につけ、校内での応急手当普及活動を行うことを目指します。		
内容	AEDを活用した校内での応急手当講習会開催のための普及員養成	期日	①8月5日(月) ~7日(水)
		時間	9:00~17:00
講師	大和市消防本部救急救命課 職員	会場	消防本部 講堂
対象	小学校(2分割)Bブロック各校1名(未受講者優先)	申込	4月12日(金)まで
備考	・連続3日間受講すること。 ・対象校は、3年ごとのローテーション。 令和7年度中学校、令和8年度小学校Aブロック	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	㊦ 水泳安全指導法講習会		308
目的	教職員が、水泳学習を安全に実施するとともに、緊急時において的確な対応を行うための知識と技能を身につけます。		
内容	水泳学習指導における安全管理について	期日	6月7日(金)
		時間	14:30~16:50
講師	日本水泳振興会職員	会場	引地台温水プール
対象	小学校各校1名、中学校各校1名 及び希望者(未受講者)	申込	4月12日(金)まで
備考	△未受講者が望ましい	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	㊧ 教職員のメンタルヘルス研修講座		309
目的	教職員のメンタルヘルスについてわかりやすく学び、心の健康の保持・増進を図ります。		
内容	セルフケアや学校での環境づくりなどの講演	期日	7月下旬~8月上旬予定
		時間	1時間30分程度
講師	未定	会場	未定
対象	教職員 各校1名	申込	文書で通知
備考	詳細は後日文書でお知らせします。	問合せ先	保健給食課 TEL)046-260-5206

事業名	⑩ 市立病院小児科医師によるアナフィラキシー研修		310
目的	児童生徒がアナフィラキシーを発症した際に、教職員が適切な対応を取れることを目指します。		
内容	食物アレルギーについての知識とアナフィラキシー発症時の対応の講演、練習用エピペンによる練習	期日	7月下旬～8月下旬予定
		時間	1時間30分程度
講師	大和市立病院 小児科医師	会場	未定
対象	教職員 各校1名(未受講者)	申込	文書で通知
備考	詳細は後日文書でお知らせします。	問合せ先	保健給食課 TEL)046-260-5206

事業名	⑪ 教育課程研究協議会 外国語教育研修会		311
目的	9年間を見通した外国語教育を推進するために必要な研修を行います。		
内容	外国語教育について	期日	10月24日(木)
		時間	14:30～16:50
講師	教育課程研究協議会員、大和市教育委員会指導室外国語教育担当 他	会場	生涯学習センター
対象	中学校 外国語科担当者、小学校 外国語教育担当者 各校1名	申込	4月12日(金)まで
備考	詳細は後日文書でお知らせします。	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	⑫ 調査研究部会		312
目的	教育に関する基礎的・専門的な分野及び学校教育の場における今日教育課題について調査研究を行います。		
内容	①地域教材に関する調査研究部会 ②理科教育に関する調査研究部会 ③教育の情報化に関する調査研究部会 ④授業力向上に関する調査研究部会	期日	文書で通知
		時間	
講師	未定	会場	文書で通知
対象	調査研究部会研究員	申込	文書で通知
備考	詳細は後日文書でお知らせします。	問合せ先	

(4) 担当者会等(各校担当者) 各校の担当者への情報提供及び協議等を通して、学校力UPを図ります。

事業名	⑬ 学校運営担当者会(教頭・教務担当)		
目的	本市教育施策の理解と教育課程編成について情報を提供します。		
内容	教育長挨拶・各課事業説明・提出文書について	期日	4月16日(火)
		時間	14:00～16:50
講師	教育長・教育委員会各課担当職員	会場	大和中学校 体育館
対象	教頭・教務担当・共同学校事務室長	申込	不要
備考		問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	④ 学校図書館教育担当者会		401~ 402
目的	学校図書館の有効活用や児童生徒の読書活動推進に向けた図書館教育の取組について情報を提供します。		
内容	①大和市の学校図書館教育について(今年度の取組・情報提供・協議) ②学校図書館の活用に関する講習(探究的学習)及び情報提供(図書館を使った調べる学習コンクールについて、読書指導等を予定)	期日	① 4月17日(水) 401 ② 10月3日(木) 402
		時間	① 14:30~17:00 ② 14:30~17:00
講師	①大和市学校図書館スーパーバイザー(SLS)・指導室指導主事 ②大和市学校図書館スーパーバイザー(SLS)・指導室指導主事・大和市立図書館スタッフ	会場	① 生涯学習センター ② 生涯学習センター
対象	①学校図書館教育担当者1名・学校司書1名 ②学校図書館教育担当者1名・学校司書1名	申込	① 4月5日(水)まで ② 文書で通知
備考		問合せ先	指導室 Tel) 046-260-5210

事業名	④ 学力向上担当者会		
目的	学校の学力向上に向けたプラン作成の意義と取り組みの方向性を理解し、本校における学力向上の推進を図ります。		
内容	①学力向上プラン作成についてと情報交換 ②学力向上プランに基づく各学校の取り組み報告	期日	①5月14日(火) ②2月7日(金)
		時間	14:30~17:00
講師	指導室指導主事	会場	① 生涯学習センター ② 渋谷学習センター
対象	学力向上担当者 各校1名	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	指導室 Tel) 046-260-5210

事業名	④ 国際教育担当者会		403~ 404
目的	外国につながる児童生徒への理解を深め、国際教育の充実を図ります。		
内容	外国につながる児童生徒についての理解 支援(日本語指導、教科指導、教育相談)の在り方 国際教室の運営等	期日	① 4月9日(火) 403 ② 6月26日(水) 404
		時間	① 14:30~16:50 ② 14:00~16:50
講師	①かながわ国際交流財団 富本 潤子 氏 ②SURVIVE 代表 美濃屋 裕子 氏	会場	① 渋谷学習センター ② 渋谷学習センター
対象	新任校長推奨・国際教育担当者・ 教育相談コーディネーター推奨・1~4年経験者推奨・希望者	申込	4月4日(木)まで
備考	※日本語指導員・外国人児童生徒教育相談員 参加 ① 同日に新任国際教育担当者会を開催 ② 教育研究所102と共催	問合せ先	指導室 Tel) 046-260-5210

事業名	<b>指</b> 外国語教育担当者会		405~ 406
目的	外国語教育の推進に向け情報提供をするとともに、第2回では次年度のAET及びALTの派遣についての調整も行います。		
内容	外国語教育のあり方と指導体制の確認と次年度の計画	期日	① 4月23日(火) <b>405</b> ② 2月20日(木) <b>406</b>
		時間	15:00~16:50
講師	指導室 指導主事	会場	生涯学習センター
対象	中学校外国語科担当者、小学校教務担当者 各校1名	申込	4月12日(金)まで
備考	※次年度の学校行事予定を持参ください(第2回)。	問合せ先	指導室 TEL) 046-260-5210

事業名	<b>指</b> 健康・安全教育担当者会 兼 課題解決力向上研修講座【再掲】		201
目的	学校における健康・安全教育の課題について具体的方策についての情報を提供します。		
内容	今後の巨大災害に備えるために ～“共に生きるための力”を磨く防災～ 情報提供[自転車事故防止、熱中症予防] (※教育研究所 <b>201</b> と共催)	期日	7月29日(月)
		時間	13:45~16:50
講師	一般社団法人 防災教育普及協会 会長(東京大学 名誉教授) 平田 直 氏	会場	生涯学習センター
対象	◎各校1名以上 ①健康・安全教育担当者(悉皆) ②管理職(推奨) ③市内小学校教諭(推奨) ④市内中学校理科教諭(推奨) ⑤市内中学校社会科教諭(推奨) ⑥教職員(希望者) ⑦保護者・市民	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	指導室 TEL) 046-260-5210

事業名	<b>指</b> <b>青</b> いじめ問題対策連絡協議会		407~ 408
目的	児童生徒に関するいじめや不登校を中心とした諸問題への対応について情報提供と講演を行います。		
内容	・児童生徒指導上の諸問題について関係機関から情報提供 ・講師による児童生徒指導上の諸課題に関する講演	期日	① 4月22日(月) <b>407</b> ② 11月11日(月) <b>408</b>
		時間	14:30~16:50
講師	<情報提供>大和警察、神奈川県警察本部少年相談保護センター 大和綾瀬地域児童相談所 <講演> ① 都留文科大学 教授 青山 郁子 氏 ② 講師未定	会場	生涯学習センター
対象	中学校生徒指導担当者、児童支援中核教諭 各校1名	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	指導室 TEL) 046-260-5210

事業名	指 教育相談コーディネーター連絡会		409
目的	支援教育を推進するために必要な研修等を行います。		
内容	○情報提供 ○巡回相談について ○情報交換	期日	① 5月7日(火) ② 2月10日(月)
		時間	14:40~16:50
講師	教育委員会指導主事	会場	① 特別支援教育センター ② 生涯学習センター
対象	教育相談コーディネーター	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	特別支援教育センター TEL)046-273-8351

事業名	指 中学校生徒指導連絡協議会		
目的	中学校生徒指導に関する諸問題の対応について、関係機関と連携の上、情報の共有と協議を行い、各校の指導に活かします。		
内容	関係機関からの情報提供 各校の情報交換・協議  ※①4月22日(月)については、いじめ問題対策連絡協議会と兼ねるため、開催時間は、13:30~14:20(受付 13:15~)となります。 <u>ご注意ください。</u>	期日	① 4月22日(月) ② 5月27日(月) ③ 7月1日(月) ④ 9月2日(月) ⑤ 10月7日(月) ⑥ 11月25日(月) ⑦ 1月20日(月) ⑧ 2月17日(月)
		時間	14:30~16:50
講師	大和警察・神奈川県警察本部少年相談保護センター・ 大和綾瀬地域児童相談所	会場	生涯学習センター
対象	中学校生徒指導担当者	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	指 幼保小連携連絡会		410
目的	幼稚園・保育園・小学校の連携のありかたについて情報を提供し、協議を行います。		
内容	小学1年生の生活について 幼保小の架け橋プログラムについて スタートカリキュラムについて 等  神奈川の支援教育について 学びの場について 相談支援ファイル「かけはし」について 支援シートについて 等	期日	5月31日(金)
		時間	14:30~16:50
講師	教育委員会指導主事	会場	特別支援教育センター
対象	小学校低学年担当者1名・幼稚園教諭・保育園保育士	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	特別支援教育センター TEL)046-273-8351

事業名	㊦ 児童・生徒支援連絡協議会		411
目的	担当教諭の相互支援の場を提供し、教育活動に活かします。		
内容	中学校区を単位として、児童・生徒支援についての情報交換と相互支援などを行います。 ① つきみ野中、南林間中学校、鶴間中、大和中学校区対象 ② 光丘中、引地台中学校、上和田中、渋谷中、下福田中学校区対象	期日	①4月15日(月) ②4月17日(水)
		時間	14:30~17:00
講師	青少年相談室 教育相談アドバイザー 小見 祐子 氏	会場	青少年相談室
対象	中学校:教育相談コーディネーター 小学校:中核教諭・教育相談コーディネーター	申込	後日連絡
備考		問合せ先	青少年相談室 Tel)046-260-5036

事業名	㊦ 児童・生徒指導支援研修会※		412~ 413
目的	今日的な児童・生徒への指導支援の課題や方法を題材として、学校現場での実践へ繋げるための研修です。		
内容	① ヤングケアラーについての現状や、児童虐待の対応について、その支援の考え方、リスクアセスメントについて学びます。 ② 発達に課題のある児童生徒について、医療機関につながるまでに行きとることや、医療機関との連携の仕方について学びます。 ③ 不登校児童生徒の支援について、子どもの支援を踏まえた支援の方法について学びます。(※教育研究所と共催)	期日	①6月18日(火)412 ②10月15日(火)413 ③1月21日(火)206
		時間	14:30~17:00
講師	内容に対する専門家(児童相談所・大学教授・医療関係者等)を予定 ①大和市役所こども部家庭こども相談係 保健師 大和綾瀬地域児童相談所こども支援課 矢後 芳明 氏 ②瀬川記念小児神経学クリニック 医師 星野 恭子 氏 ③株式会社 REO 阿部 伸一 氏	会場	青少年相談室
対象	①小学校:中核教諭・児童指導担当教諭・教育相談コーディネーター・児童指導支援に携る教職員 のうち1名 ②中学校:生徒指導担当教諭・教育相談コーディネーター・生徒指導支援に携る教職員 のうち1名 ③教職員(希望者)	申込	5月17日(金)まで
備考		問合せ先	青少年相談室 Tel)046-260-5036

事業名	㊦ 中学校教育相談コーディネーターと教育相談員の情報交換会		414
目的	中学校教育相談コーディネーターと教育相談員が情報交換を行い入学後の支援に役立てます。		
内容	中学校進学に向けての情報交換を行います。 ① 光丘中、上和田中、渋谷中、下福田中教育相談CN ② 鶴間中、大和中、引地台中教育相談CN ③ つきみ野中、南林間中教育相談CN	期日	①2月26日(水) ②2月27日(木) ③3月3日(月)
		時間	14:30~17:00
講師	なし	会場	青少年相談室
対象	中学校教育相談コーディネーター	申込	後日連絡
備考		問合せ先	青少年相談室 Tel)046-260-5036

事業名	㊦ 不登校児童生徒支援員研修会			
目的	不登校児童・生徒への対応について学び、日々の実践に生かします。			
内容	① 校内教育支援センターの運営について ② 不登校児童・生徒の状況報告・教育支援教室との連携など ③ ①と同様	期日	① 5月22日(水) ② 9月11日(水) ③ 2月19日(水)	
		時間	15:00~17:00	
講師	教育委員会指導主事	会場	青少年相談室	
対象	不登校児童生徒支援員	申込	後日連絡	
備考	①、③は不登校対策連絡協議会と共催	問合せ先	青少年相談室 Tel)046-260-5036	

事業名	㊦ 不登校児童生徒支援員ケース相談会			
目的	教育相談アドバイザーのSVを通して、不登校児童・生徒への対応力の向上を図ります。			
内容	各々が抱えている課題を教育相談アドバイザーに相談し、課題解決につなげます。 ①④:小学校対象 ②⑤:大和中、つきみ野中、鶴間中、南林間中対象 ③⑥:光丘中、渋谷中、引地台中、上和田中、下福田中対象	期日	①5月29日(水) ②6月5日(水) ③6月27日(木) ④10月22日(火) ⑤10月25日(金) ⑥10月28日(月)	
		時間	15:00~17:00	
講師	青少年相談室 教育相談アドバイザー 小見 祐子 氏	会場	青少年相談室	
対象	不登校児童生徒支援員	申込	後日連絡	
備考		問合せ先	青少年相談室 Tel)046-260-5036	

事業名	㊦ 教育課程研究協議会			415
目的	教育課程に係わる課題について研究し研究成果の発信を行います。			
内容	未定	期日	年間12回程度 (第1回は4/10、 第2回は4/15)	
		時間	午後	
講師	未定	会場	大和市役所等	
対象	別途指定	申込	不要	
備考	第3回以降の日程は後日決定	問合せ先	指導室 Tel)046-260-5210	

事業名	㊦ 教材教具研究協議会			
目的	市内小中学校の教材教具の均一化・教育の機会均等を図ります。			
内容	①物品選定理由書・標準教材品目表の見直し ②物品選定理由書の審査内容の協議 ③教科毎に標準教材品目表の見直し	期日	5月24日(金)	
		時間	小 14:30~15:30 中 15:50~16:50	
講師	なし	会場	大和市役所 会議室棟101会議室	
対象	小・中学校教材教具研究協議会(市内割り当て)	申込	文書で通知	
備考	小学校と中学校で時間が異なります。	問合せ先	指導室 Tel)046-260-5210	

事業名	⑤ 食育担当者会			416
目的	栄養教諭を中核とした食育ネットワーク指導の体制を整え、学校における食育指導の充実を図ります。			
内容	栄養教諭を中核とした食育ネットワークの推進のための情報提供・情報交換	期日	6月13日(木)	
		時間	15:00~16:50	
講師	なし	会場	生涯学習センター	
対象	食育担当者(各校1名)、栄養教諭、栄養士	申込	4月14日(金)まで	
備考	保健給食課と共催	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210	

事業名	⑥ ネットワークリーダー会議			417
目的	各学校における情報教育の推進及び校務支援システムの活用を図るとともに、校内情報の管理に関する研修や情報交換、連絡、調整を行います。			
内容	機器管理、情報管理、校務支援システム、情報モラル教育、ICT 機器の活用、情報セキュリティ等について	期日	① 4月18日(木) ② 9月 ③ 3月	
		時間	15:00~16:50	
講師	教育研究所指導主事 校務支援システム・情報モラル教育委託事業者	会場	① オンラインによる開催 ② オンラインによる開催 ③ オンラインによる開催	
対象	ネットワークリーダー 各校1名	申込	不要	
備考		問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213	

事業名	⑦ ICT活用推進会議			418
目的	ICTの利活用を推進し、全児童生徒の学びの質の向上が図られるよう、各校の授業での活用実践例を持ち寄り情報共有を行うほか、課題の対応策等についての意見交換を行う。			
内容	ICT活用推進教諭の役割の確認、令和6年度のChromebook活用における目標、情報活用能力の体系表、校内組織の構築・運用、ICT活用推進チーム、実践例の共有、ブロック別の情報交換会等について	期日	①5月10日(金) ②9月 ③12月	
		時間	15:00~17:00	
講師	教育研究所・指導室 指導主事	会場	① 未定 ② オンラインによる開催 ③ 未定	
対象	ICT活用推進教諭(各小中学校1名)	申込	不要	
備考	指導室と共催	問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213	

事業名	④ 新任国際教育担当者会		419~ 422
目的	新任の国際教育担当者に向け、国際教育に係る情報を提供し、国際教室の円滑な運営を図る。		
内容	外国につながる児童生徒への理解 支援(日本語指導、教科指導、教育相談)の在り方 国際教室の運営 各種申請事務手続き	期日	① 4月9日(火) 419 ② 5月14日(火) 420 ③ 6月6日(木) 421 ④ 8月21日(水) 422
		時間	① 13:15~14:15 ② 14:30~16:30 ③ 14:30~16:30 ④ 13:00~15:30
講師	① 担当指導主事、担当事務職員 ② 学校教育課・指導主事 ③ 日本語指導アドバイザー、日本語指導巡回教員 ④ 国際教育担当教員	会場	① 渋谷学習センター ② ベテルギウス北館1階 ③ ベテルギウス北館1階 ④ 市内小学校
対象	新任国際教育担当者・希望者・日本語指導に関心のある人	申込	① 4月4日(木)まで
備考	① 同日に国際教育担当者会を開催 *必要に応じて、オンライン研修会を開催する。	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	④ 日本語指導養成講座		423~ 426
目的	外国につながる児童生徒への日本語指導等の支援の充実を図ります。		
内容	国際教育担当教員、日本語指導員、地域の外国人支援団体の支援者を講師に招き、外国につながる児童生徒に対する、日本語指導等の支援の在り方について研修します。	期日	① 8月5日(月) 423 ② 8月6日(火) 424 ③ 8月7日(水) 425 ④ 8月8日(木) 426
		時間	13:30~16:30
講師	日本語教育アドバイザー、県内小・中・高等学校国際教室担当等	会場	ベテルギウス北館1階
対象	新任国際教育担当者(悉皆)・希望者・日本語指導に関心のある人	申込	7月12日(金)まで
備考	*大和市国際化協会日本語支援ボランティア 参加	問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

事業名	④ 通級指導教室担当者会		427
目的	通級指導教室の情報交換や関係機関からの情報提供を行い、担当教員の資質の向上を図ります。		
内容	通級指導教室の担当者同士での情報交換や関係機関からの情報提供を行います。	期日	7月12日(金)
		時間	9:30~11:40
講師	教育委員会指導主事	会場	特別支援教育センター
対象	通級指導教室教員(ことばの教室、はぐくみの教室)	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	特別支援教育センター TEL)046-273-8351

事業名	㊦ 不登校対策連絡協議会		428~ 430
目的	不登校特例校からの情報提供や関係機関からの情報交換を行い、担当教員の資質の向上を図ります。		
内容	不登校及び不登校傾向の児童・生徒への指導・支援方法について、試行的な取組みを行い、その取組みについて情報交換等を行い、各校の対応力の向上に資します。	期日	① 5月22日(水) <input type="text" value="428"/> ② 12月4日(水) <input type="text" value="429"/> ③ 2月19日(水) <input type="text" value="430"/>
		時間	15:00~17:00
講師	教育支援教室「まほろば教室」専任教諭・特別支援教育センター「アンダンテ」職員・教育委員会指導主事	会場	青少年相談室
対象	中学校・小学校 不登校児童生徒対応に携わる教職員 各校1名	申込	後日連絡
備考	①、③は不登校児童生徒支援員研修会と共催	問合せ先	青少年相談室 Tel) 046-260-5036

事業名	㊦ 小学校英語専科担当教員連絡会		431
目的	小学校英語専科担当教員に関わる情報交換や情報提供を行うことで、小学校外国語教育の中核となる資質の向上を図ります。		
内容	小学校英語専科担当教員間での情報交換をするとともに、行政機関などからの情報提供を行います。	期日	年間4回程度 (第1回は5/7(火))
		時間	午後
講師	指導室 指導主事	会場	大和市役所等
対象	令和5年度 小学校英語専科担当教員4名	申込	不要
備考	連絡会の日程は後日決定	問合せ先	指導室 Tel) 046-260-5210

事業名	㊦ 特別支援学級担当者会		432
目的	特別支援教育に関する情報提供や情報交換を行うことで、特別支援学級の円滑な運営につなげます。		
内容	○特別支援教育の推進について ○特別支援学級の運営について ○情報交換	期日	① 5月30日(木) ② 10月28日(月)
		時間	15:30~17:00
講師	指導室 指導主事	会場	特別支援教育センター
対象	特別支援学級担当者 1名 (特別支援学級の運営に携わる中核的な教員が望ましい)	申込	4月12日(金)まで
備考		問合せ先	特別支援教育センター Tel) 046-273-8351

(5) 研究発表会

事業名	指 研 研究推進校発表会		501～ 503
目的	指導室・教育研究所の指定する教育課題についての実践研究について、その成果を発表し、本市の教育活動の充実を図ります。		
内容	【教育課題研究推進校・つきみ野中学校】(2年次中間発表) ともに学び、課題解決にむかう生徒の育成～見通し・話し合い・まとめ～	期日	10月18日(金) 501
内容	【教育課題研究推進校・林間小学校】(2年次中間発表) 進んで学ぶ ふたばっ子の育成を目指して ～貫く言語活動で、どの子も「分かった」「できた」へ STEP UP～	期日	11月22日(金) 502
内容	【教育の情報化推進校・緑野小学校】(2年次授業公開(未定)) すべての子どもたちの未来を切り開く確かな学びの実現をめざして ～一人一人の子どもたちの可能性を引き出す手立て～	期日	11月8日(金) 503

事業名	研 教育研究所研究発表会		504
目的	・教育研究所で行った調査研究の概要を発表し、その成果を本市教育に反映します。		
内容	・理科教育に関する調査研究部会 ・授業力向上に関する調査研究部会	期日	8月19日(月)
発表者	大和市教育研究所研究員	時間	14:00～16:50
発表者	大和市教育研究所研究員	会場	渋谷学習センター
対象	◎管理職から1名 ◎令和4～6年度大和市教育研究所研究員 ◎校内研究担当者2名 ①教職員(希望者) ②保護者・市民	申込	5月17日(金)まで
備考		問合せ先	教育研究所 TEL)046-260-5213

## (6) その他

事業名	⑧ 情報教育研修講座【訪問研修】		601
目的	ICTスキルを高めるための研修を、希望校を研修会場にして行い、学校教育の情報化を推進します。		
内容	【情報教育訪問研修】 ICT機器活用、基本ソフト活用、Chromebook・大型提示装置の活用等	期日	7月～2月の随時
		時間	1～3時間
講師	大和市教育研究所 指導主事／インストラクター	会場	各小中学校
対象	教職員（各学校における研修会）	申込	別途募集（随時）
備考	1名から可	問合せ先	教育研究所 TEL) 046-260-5213

事業名	⑨ いじめ・不登校を考えるフォーラム		602
目的	「大和市学校教育基本計画」の重点施策である「不登校やいじめ問題の解消」についての啓発、及び市民・保護者等との意見交換をします。		
内容	いじめ・暴力行為等防止ポスター表彰式 講演内容未定	期日	1月18日(土)
		時間	午後
講師	未定	会場	渋谷学習センター
対象	市民・保護者・教職員	申込	後日連絡
備考	校長研修を兼ねる	問合せ先	指導室 TEL) 046-260-5210

事業名	⑩ 青少年健全育成講演会 兼 教育講演会		603
目的	・「青少年の非行・被害防止全国強調月間」にあわせて開催し、青少年健全育成への理解を深めます。 ・教職員・保護者・市民が教育について共に学び、地域・家庭との連携を深めます。		
内容	ひきこもり・不登校とどう向き合うか ～“開かれた対話”がもたらす回復～	期日	7月23日(火)
		時間	14:00～16:30
講師	筑波大学医学医療系 社会精神保健学 教授 斎藤 環 氏	会場	渋谷学習センター
対象	◎各校2名以上 ①市内小中学校新任管理職(推奨) ②教育相談コーディネーター(推奨) ③1～4年経験者(推奨) ④教職員(希望者) ⑤市民・保護者 ⑥青少年育成団体	申込	5月17日(金)まで
備考	青少年相談室と教育研究所の共催	問合せ先	青少年相談室 TEL) 046-260-5036 教育研究所 TEL) 046-260-5213

事業名	④ 大和市子ども読書フェスティバル		
目的	コンクールの表彰とともに、読書の楽しさを実感できるイベントを行います。		
内容	・大和市子ども読書感想文コンクール表彰式 ・大和市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式 ・調べるコンクールの全国推薦作品(レプリカ)展示 等	期日	11月16日(土)
		時間	10:30~13:30(予定)
講師	未定	会場	大和市文化創造拠点シリウス サブホール 他
対象	表彰者及び保護者対象	申込	なし
備考	教職員の参加は有志参加	問合せ先	指導室 Tel) 046-260-5210

事業名	④ English Day		
目的	授業で学んだ英語を活かしたコミュニケーション活動を通して、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度を育てます。		
内容	英語でのコミュニケーション活動	期日	7月27日(土)
		時間	10:00~12:00(第1部) 14:00~16:00(第2部)
講師		会場	特別支援教育センター
対象	大和市立小学校5・6年生	申込	未定
備考	※時間や会場等、変更になる場合があります。	問合せ先	指導室 Tel) 046-260-5210

事業名	④ 探究講座		604
目的	指導主事・先生方による授業実践の事例や授業づくり等の紹介を通して指導力向上を図ります。		
内容	① 各単元の導入について ~小学校理科の場合~ ② 小学6年理科「水溶液の性質」の実験方法 ③ 沖縄県座間味村 ~「集団自決」の現場を訪ねて~ ④ プログラミングロボットの活用 ~小学6年理科「発電と電気の利用」を通して~ ⑤ 未定 ⑥ 未定	期日	① 5月頃 ② 6月頃 ③ 8月20日(火) ④ 11月1日(金) ⑤ 12月頃 ⑥ 2月頃
		時間	15:30~16:50
講師	①②指導主事 ③元中学校社会科教諭 津田 憲一 氏 ④⑤⑥指導主事 他	会場	未定
対象	希望者	申込	5月17日(金)まで
備考		問合せ先	教育研究所 Tel) 046-260-5213

寺子屋コーディネーター等の連絡会・研修会			
目的	各事業の実務・服務について連絡・情報交換を行い事業の充実を図ります。		
事業名	⑩ 寺子屋コーディネーター連絡会		
会場	生涯学習センター(令和6年度は⑦のみ渋谷学習センター)	期日	① 4月 3日(水)
時間	10:30~12:00		② 5月 8日(水)
講師	大和市教育委員会指導室		③ 6月 5日(水)
対象	寺子屋やまとコーディネーター 各校1名		④ 7月 10日(水)
			⑤ 9月 11日(水)
		⑥ 12月 11日(水)	
		⑦ 2月 5日(水)	
		⑧ 3月 5日(水)	
事業名	⑩ 寺子屋学習支援員連絡会		
会場	生涯学習センター	期日	① 4月 3日(水) ② 6月 19日(水)
時間	① 14:00~16:00 辞令交付式と兼ねる ② 14:30~16:30		
講師	大和市教育委員会指導室		
対象	寺子屋やまと学習支援員		

事業名	⑩ 中学校学習支援コーディネーター・学習支援員連絡会		
会場	生涯学習センター	期日	計4回連絡会を実施 ① 4月 2日(火) ② 5月 17日(金) ③ 9月 12日(木) ④ 2月 27日(木)
時間	15:00~17:00		
講師	大和市教育委員会指導室		
対象	中学校学習支援コーディネーター 各校1名・ ①のみ 学習支援員 各1名		
事業名	⑩ 中学校学習支援少人数指導非常勤講師(英語・数学)連絡会		
会場	生涯学習センター	期日	① 4月 1日(月) ② 5月 17日(金) ③ 9月 12日(木) ④ 2月 27日(木)
時間	15:00~17:00		
講師	大和市教育委員会指導室		
対象	中学校少人数非常勤講師 各校 英語1名 数学1名		
事業名	⑩ 学校司書連絡会		
会場	①生涯学習センター ②生涯学習センター ③生涯学習センター	期日	① 4月 17日(水) ② 10月 3日(木) ③ 3月 14日(金) ※このほか4ブロックの 地域別学校司書連絡 会を予定
時間	14:30~16:30		
講師	指導室 指導主事・講師招聘 大和市学校図書館スーパーバイザー(SLS)		
対象	学校司書 各校1名		

事業名	⑩ 移動水泳教室担当者会		
目的	次年度の移動水泳教室について情報提供・調整を行います。		
内容	次年度の移動水泳教室について情報提供および日程調整を行います。	期日	10月7日(月)
		時間	15:30~16:50
講師	指導室 指導主事	会場	大和市役所
対象	担当者等の教職員	申込	文書で通知
備考		問合せ先	指導室 TEL)046-260-5210

<b>事業名</b>	<b>指 新任学校司書研修会</b>		
<b>会場</b>	①生涯学習センター ②大和中学校 学校図書館	<b>期 日</b>	① 4月2日(火) ② 4月(適宜開催)
<b>時間</b>	14:30~16:30		
<b>講師</b>	①②大和市学校図書館スーパーバイザー(SLS)		
<b>対象</b>	R6年度 新任学校司書・R5度中途採用司書		
<b>事業名</b>	<b>指 特別支援教育スクールアシスタント連絡会</b>		
<b>会場</b>	①特別支援教育センター ②渋谷学習センター	<b>期 日</b>	① 4月3日(水) ② 6月12日(水)
<b>時間</b>	①13:30~15:00 ②13:30~15:30		
<b>講師</b>	①教育委員会指導主事 ②横浜国立大学 教育学部 准教授 後藤隆章		
<b>対象</b>	①特別支援教育スクールアシスタント ②特別支援教育スクールアシスタント		
<b>事業名</b>	<b>指 特別支援教育ヘルパー連絡会</b>		
<b>会場</b>	①特別支援教育センター ②特別支援教育センター	<b>期 日</b>	① 4月4日(木) ② 6月19日(水)
<b>時間</b>	①10:00~12:00 ②13:30~15:30		
<b>講師</b>	①教育委員会指導主事 ②横浜ひなたやま支援学校教諭		
<b>対象</b>	①特別支援教育ヘルパー ②特別支援教育ヘルパー		
<b>事業名</b>	<b>指 放課後子ども教室チーフパートナー連絡会</b>		
<b>会場</b>	生涯学習センター	<b>期 日</b>	① 4月1日(月) ② 9月9日(月) ③12月11日(水)
<b>時間</b>	①14:30~16:50(辞令交付式と兼ねる)②、③10:30~12:00		
<b>講師</b>	大和市教育委員会指導室		
<b>対象</b>	放課後子ども教室チーフパートナー 各校1名		